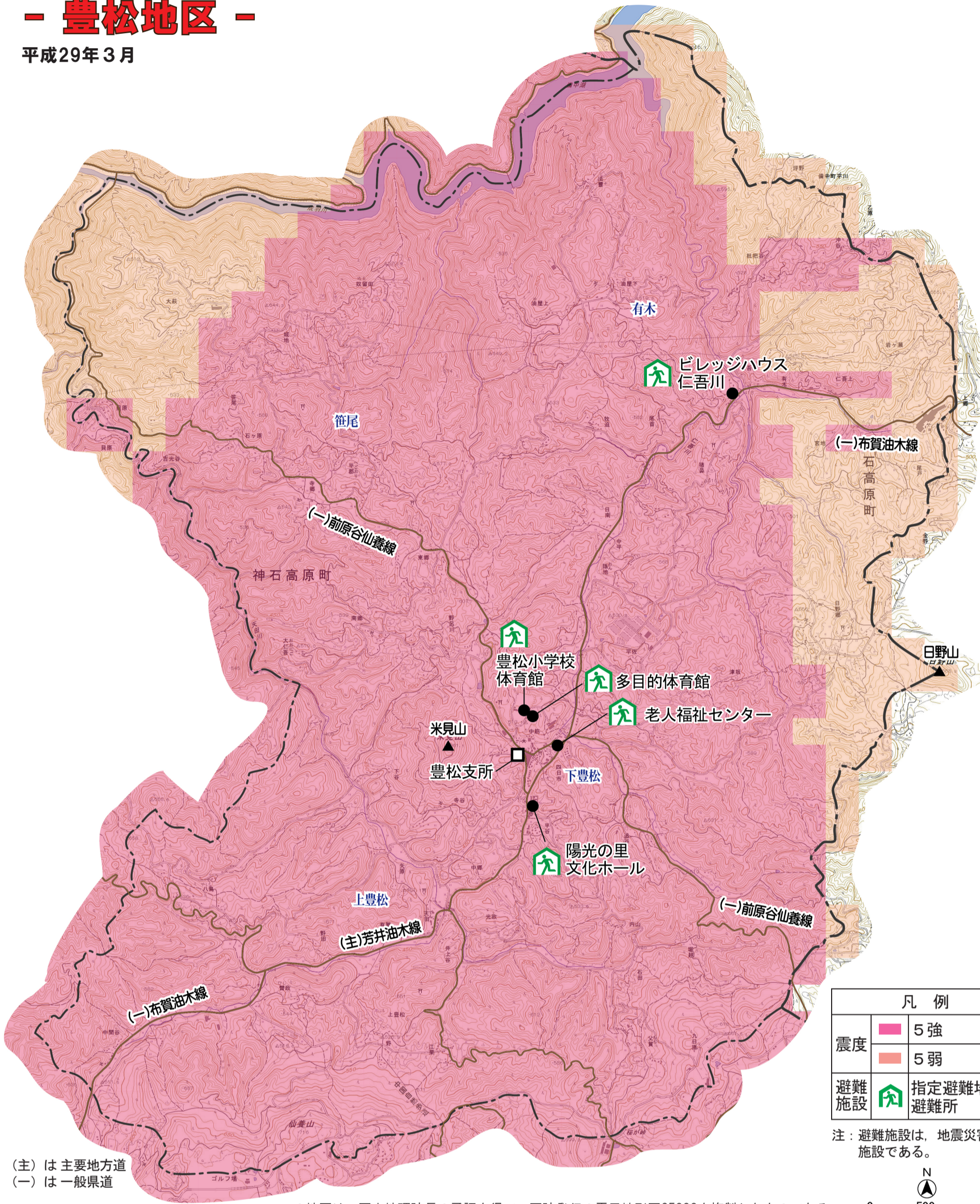


地震防災マップ

- 豊松地区 -

平成29年 3月

震度は、南海トラフ巨大地震（陸側ケース）が発生した場合
出典：「広島県地震被害想定調査報告書」（平成25年10月）

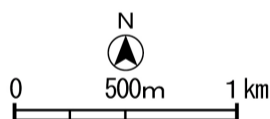


(主) は主要地方道
(一) は一般県道

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図25000を複製したものである。
(承認番号 平28情複、第1083号)

凡例	
震度	5強
	5弱
避難施設	指定避難場所・避難所

注：避難施設は、地震災害時の施設である。

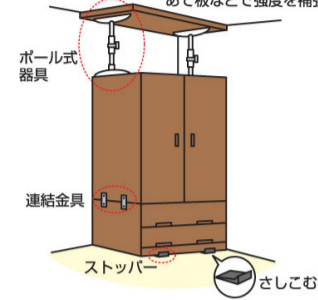


家の中の安全対策

大地震が発生したときには、「家具は必ず倒れるもの」と考え、防災対策を講じておきましょう。

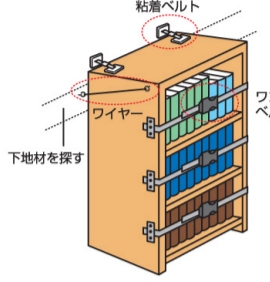
タンス

- 床側はストッパーなどで固定
- 天井側はポール式器具で固定（タンスの奥の方で固定）
- 上下に分かれている家具は連結



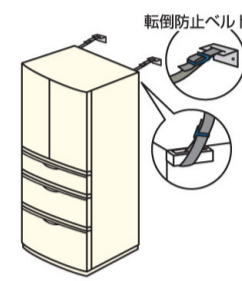
本棚

- L字型金具やワイヤーで壁に固定
- 重い本は下の段におく
- 端の硬い部分にひもやベルトをつけて本が飛び出さないようにする



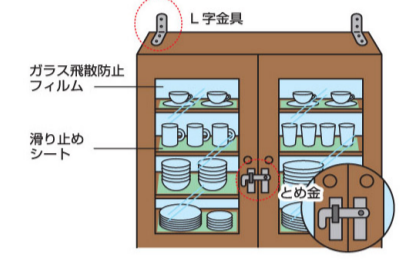
冷蔵庫

- 裏側をワイヤーや転倒防止ベルトなどで壁に固定する



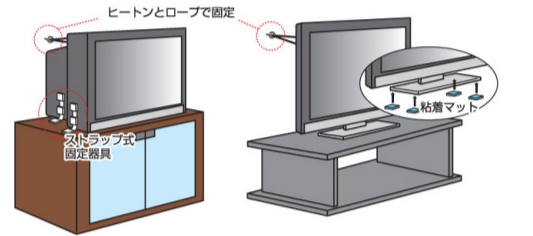
食器棚

- L字型金具やワイヤーで壁に固定
- 開き戸には、留め金をつける
- ガラスには、飛散防止フィルムを張る



テレビ

- 粘着マットを敷いて転倒防止
- 機器の裏側をワイヤーなどで壁やテレビボードに固定



窓ガラス

- 強化ガラスに替えたり、飛散防止フィルムを張る
- 割れたガラスが飛散した部屋でも歩けるよう、スリッパなどを置いておく

資料：「みんなで減災」パンフレット（内閣府）

緊急時の連絡先

事件・事故	110	消防・救急	119
神石高原町役場	0847-89-3330		
豊松支所	0847-84-2211		

防災メモ

名前	連絡先	電話

震度と揺れの状況

<p>0</p> <p>【震度0】人は揺れを感じない。</p>	<p>1</p> <p>【震度1】屋内で静かにしている人の中には、揺れをわずかに感じる人がいる。</p>	<p>2</p> <p>【震度2】屋内で静かにしている人の大半が、揺れを感じる。</p>	<p>3</p> <p>【震度3】屋内にいる人のほとんどが、揺れを感じる。</p>
<p>4</p> <p>【震度4】ほとんどの人が驚く。電灯などのつり下げ物は大きく揺れる。座りの悪い置物が、倒れることがある。</p>	<p>6弱</p> <p>【震度6弱】立っていることが困難になる。固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。ドアが開かなくなることもある。壁のタイルや窓ガラスが破損、落下することがある。耐震性の低い木造建物は、瓦が落下したり、建物が傾いたりすることがある。倒れるものもある。</p>	<p>6強</p> <p>【震度6強】はわないと動くことができない、飛ばされることもある。固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものが増える。耐震性の低い木造建物は、傾くものや、倒れるものが増える。大きな地割れが生じたり、大規模な地すべりや山体の崩壊が発生することがある。</p>	<p>7</p> <p>【震度7】耐震性の低い木造建物は、傾くものや、倒れるものが増える。耐震性の高い木造建物でも、まれに傾くことがある。耐震性の低い鉄筋コンクリート造の建物では、倒れるものが増える。</p>
<p>5弱</p> <p>【震度5弱】大半の人が、恐怖を覚え、物につかまらなりたいと感じる。棚にある食器類や本が落ちることがある。固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。</p>	<p>5強</p> <p>【震度5強】物につかまらなると歩くことが難しい。棚にある食器類や本で落ちるものが増える。固定していない家具が倒れることがある。補強されていないブロック塀が崩れることがある。</p>		

資料：気象庁

非常時の持ち出し品・備蓄品

災害後の救助や救援物資の到着までに、最低限必要なものは準備しておきましょう。

チェックポイント

- 両手が使えるよう、リュックなどにまとめておきましょう。
- 軽く、コンパクトにまとめておきましょう。
- 自分や家族の状況に応じて、必要なものを選びましょう。
- 優先順位を決めて準備しましょう。
- 定期的の中身をチェックしましょう。

<p>貴重品</p> <ul style="list-style-type: none"> □現金(小銭を含む)※公衆電話用に10円玉,100円玉 □車や家の予備鍵 □予備の眼鏡,コンタクトレンズなど □銀行の口座番号・生命保険契約番号など □健康保険証 □身分証明書(運転免許証,パスポートなど) □印鑑 □母子健康手帳 	<p>便利品など</p> <ul style="list-style-type: none"> □マスク □ビニール袋 □アルミ製保温シート □毛布 □スリッパ □軍手か皮手袋 □マッチライター □給水袋 □雨具(レインコート,長靴など) □レジャーシート □簡易トイレ
<p>情報収集用品</p> <ul style="list-style-type: none"> □携帯電話(充電器を含む) □携帯ラジオ(予備電池を含む) □家族の写真(はぐれた時の確認用) □緊急時の家族,親戚,知人の連絡先 □広域避難地図(ポケット地図でも可) □筆記用具 	<p>清潔健康のためのもの</p> <ul style="list-style-type: none"> □救急セット □常備薬・持病薬 □タオル □トイレ用ペーパー □着替え(下着を含む) □ウェットティッシュ
<p>食料</p> <ul style="list-style-type: none"> □非常食 □飲料水 	<p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> □紙おむつ(幼児用・高齢者用など) □生理用品 □粉ミルク・哺乳瓶(赤ちゃんに必要なもの) □その他自分の生活に欠かせないもの

資料：「非常持ち出し品チェックリスト」（日本赤十字社東京都支部）